

2005年度 中学入試国語出典一覧 (首都圏主要中学)

(『 』は、出典の本のタイトル。「 」は作品名。現在不明のものは「文」とのみ記す。)

【説明的文章】(論説文・説明文・解説文・随想・新聞のコラム等)

阿辻哲次	『漢字のはなし』	立正
網野善彦	『日本の歴史をよみなおす』	共立女子B
有森裕子	「いっしょうけんめいが最後には勝つ」(『わたしはだれ? 10代の哲学1』)	聖望学園二回
池上嘉彦	『ふしぎなことば ことばのふしぎ』	大妻・東海大浦安・日大一
池田晶子	『14歳からの哲学』	世田谷学園・共立女子・公文国際学園A・東洋英和B・獨協埼玉
石井桃子	『話の種になる種子の話』	東京純心女子
犬養道子	『本 起源と役割をさぐる』	開成
今泉みね子	『ドイツを変えた10人の環境パイオニア』	お茶の水女子大附属
岩井克人	「取り返しがつかなくならないために」(『二十一世紀に希望を持つための読書案内』)	逗子開成
上田 篤	『都市と日本人』	桐光
内田 樹	『矛盾』と書けない大学生」(『ためらいの倫理学』)	開智
浦松佐美太郎	「ふだん着の言葉」	松蔭
江口 滉	『やきものの世界』	大妻・横浜共立
大江健三郎	『「新しい人」の方へ』	芝浦工大柏
大久保孝治	『きみたちの今いる場所』	聖光学院
大田 堯	『生命のきずな』	白百合学園
大野和興	『日本の農業を考える』	栄光学園
大林宣彦	「芸術」(『中学生の教科書—今ここにいるということ』)	雙葉
岡崎稔・鈴木宏明	『調べてみよう 暮らしの水 社会の水』	学芸大竹早
岡山喜秋	『秘話ある山河』	慶応普通部
奥本大三郎	「蜂になった人間」(『読書という体験』)	学習院女子B
長田 弘	『散歩する精神』	市川
笠原良郎	「読書するということ」(『岩波ジュニア新書を読む』)	足立学園
柏木 博	『「しきり」の文化論』	フェリス
加藤幸子	「鳥の育児学」(『日本の名随筆78「育」』)	学習院女子
加藤由子	『ゾウの鼻はなぜ長い』	自修館中等教育
加藤周一	『読書術』	多摩大目黒
金沢 創	『「涙」の進化論』(『なぜ泣くの!? 泣きと涙の大研究』)	筑波大附属駒場
鎌田浩毅	『地球は火山がつくった』	城北
鎌田 實	『雪とパイナップル』	学芸大竹早
河合隼雄	「日本人はいま幸福か」(読売新聞2004年4月14日夕刊)	筑波大附属
同	『日本文化のゆくえ』	早稲田
同	『家族関係を考える』	日本大学中
河合雅雄	『子どもと自然』	星野学園
同	『「出会い」の不思議』	大妻多摩
同 編	『ふしぎの博物誌』	学芸大世田谷
岸田 秀	「もしも富士がなかったら」(『不惑の雑考』)	東京女学館
金田一春彦	『心にしまっておきたい日本語』	跡見学園
同	『ホンモノの日本語を話していますか?』	東京電機大
グイン・ル・アーシュラ	『夜の言葉』	頌栄女子学院
黒川伊保子	『怪獣の名はなぜガギグゴなのか』	郁文館
黒田睦美・弘行	『滅びゆくアフリカの大自然』	芝